

臨床研究「院内発症の胆石性胆嚢炎の臨床的特徴」について

筑波大学附属病院 病院総合内科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

急性胆嚢炎は胆嚢に急性炎症が生じた状態であり、腹膜炎や敗血症を生じて時として命に係わる状態です。急性胆嚢炎は、胆嚢結石のある人が日常生活を送る中で急激に発症することで知られる疾患ですが、入院中の患者さんに発症することもあります。しかし、どのような入院患者さんに急性胆嚢炎が起こるかまではよく知られていません。

② 研究対象者

2018年1月1日から2021年12月31日までに当院入院時のCTで胆石を指摘された患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2023年3月31日まで

④ 研究の方法

2018年1月～2021年12月に、当院入院時のCTで胆石を指摘された患者さんの検査データや診療記録から個人情報を除いて病歴・検査所見等の情報を収集し、後に急性胆嚢炎を発症したグループと発症しなかったグループに群別した上で、それぞれの特徴を比較検討します。

⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

診療記録から年齢、性別、基礎疾患、使用薬剤、身体所見、検査所見、転帰などの情報を収集します。

⑥ 試料・情報の第三者への提供について（該当する場合は記載）

第三者への情報提供はありません。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学 医学医療系 病院総合内科、救急・集中治療科 講師 下條 信威

⑧ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学 医学医療系 病院総合内科、救急・集中治療科 講師 下條 信威

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：病院総合内科 伊東 完

E-mail：ito.hiroshi.ox@md.tsukuba.ac.jp（平日9～17時）